

「会 告」

令和5年度日本水道協会全国会議（水道研究発表会）の 論文募集案内

令和5年度日本水道協会全国会議（水道研究発表会）は、令和5年10月18日（水）～20日（金）の3日間、関東地方支部の東京都において開催します。つきましては、下記要領により研究発表論文（以下、論文）を募集しますので、ご応募くださいますようお願い申し上げます。

なお、令和5年度日本水道協会全国会議（水道研究発表会）では、水道界における更なる脱炭素化の推進を図るため、新たに「脱炭素化」の研究発表部門を設けました。本部門では、脱炭素化に向けた取組や今後の施策・研究開発等の論文を募集いたします。

1. 開催期日 令和5年10月18日（水）～20日（金）
2. 会 場 東京ビッグサイト
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

3. 論文の募集内容

募集する論文は、水道に関する調査研究成果（下表を参照）の発表とします。

なお、発表の可否に関する判断基準は、「5. 応募論文の発表可否に関する判断基準」をご覧ください。

研 究 発 表 部 門		主 な 内 容
(1)	事 務 部 門	地方公営企業及び公営企業行政、水道関係法令、給水条例、訴訟及び判例、経営一般、財務、財政、水道料金、人材育成・研修、広報・広聴、業務委託・第三者委託、PFI、営業業務、情報システム、国際貢献 等
(2)	計 画 部 門	基本計画、実施設計、水需要予測、各種データ解析、広域化・統合・再構築、官民連携、施設概要、アセットマネジメント、水安全計画、水道事業ビジョン、その他いくつかの部門にまたがる総合的なもの
(3)	水 源 ・ 取 水 部 門	水源施設整備、水源水質管理・保全・監視、水源涵養、水源保護、地下水取水 等
(4)	浄 水 部 門	浄水システム、凝集・沈澱、汙過、高度浄水処理（粉末活性炭、オゾン処理、生物処理）、膜汙過、紫外線処理、その他処理、消毒、排水処理、海水淡水化 等
(5)	導 ・ 送 ・ 配 水 部 門	水運用、配水調整、配水管網管理、耐震化、管路更新、漏水防止、管内水質、配水池、マッピングシステム、管・弁類、材料、管路管理・運用 等
(6)	給 水 装 置 部 門	設計・施工及び維持管理、直結給水、給水用具、逆流防止、水道メータ・スマートメータ、貯水槽水道、指定給水装置工事事業者 等
(7)	機 械 ・ 電 気 ・ 計 装 部 門	電気設備・ポンプ等の設備更新、浄水機械、薬品注入・消毒設備、計測設備、監視制御システム、情報システムの構築、水質計器、運転管理・保全管理 等
(8)	水 質 部 門	水質試験法、機器分析、自動測定、水質調査、精度管理、残留塩素管理、消毒副生成物、かび臭、農薬類、化学物質、微生物・原虫類 等
(9)	リスク管理・災害対策部門	リスク管理、リスク評価、緊急時対応、地震対策、風水害対策、湯水対策、その他の災害・事故対応、被害予測、初動態勢、応援活動、応急給水、応急復旧、施設・物資等の確保、情報発信 等
(10)	脱 炭 素 化 部 門	環境対策、省エネルギー対策、再生可能エネルギーの活用、脱炭素化に向けた施設の更新・集約・再編 等
(11)	英 語 部 門	上記(1)～(10)

※ 英語部門は、英語による論文発表とその質疑応答を行いますので、来日されている留学生や水道関係業務に従事されている外国の方の参加も歓迎いたします。

4. 応募要件

(1) 論文発表申込資格

発表者のほか、共同執筆者も以下の申込資格が必要となります。

① 本協会会員（正会員・特別会員・賛助会員）

※ 特別会員の発表は、本人独自の研究に限定しますので共同執筆者の記載はできません。
また、所属団体の名称等の記載もできません（所属の表記は「特別会員」となります）。

② 関係官庁、公的研究機関及び教育機関（大学等）

(2) 申込編数

① 論文発表は1人1編とします。

② 賛助会員の発表編数は、1社（団体）につき次のとおりとします。ただし、英語部門はこの枠とは別に発表することができます。

1級賛助会員 5編以内

2級賛助会員 4編以内

3級賛助会員 2編以内

4級賛助会員 1編

なお、1社（団体）が賛助会員として複数の会員登録をしている場合、それぞれの発表編数枠の合計数を応募することができます。ただし、この場合の発表編数の上限は7編となります。

5. 応募論文の発表可否に関する判断基準

(1) 基本的な考え方

① 水道（下水道、工業用水道は不可）に関連する未発表のもので、有用な内容であること。

ただし、本協会地方支部の研究発表会において発表したものの、又は国外の学会等において発表したものは未発表とみなします。

② 特定の団体、製品、工法、技術等の宣伝のみを目的としたものでないこと。

③ 特定の団体、製品、工法、技術等を誹謗中傷する内容を含むものでないこと。

(2) 宣伝目的のみとみなす判断基準

特定の団体、製品、工法、技術等に関して、客観的、合理的な根拠を示すことなく、これらの優秀性、優位性、有効性等について具体名を挙げ論述している場合は、宣伝のみを目的とした論文とみなします。

ただし、以下の場合は発表を認めます。

① 特定の団体、製品、工法、技術等の紹介であっても、これらの優秀性、優位性、有効性等の客観的かつ合理的な根拠を明確に示しており、発表を通じ水道事業の発展に資するものと認められるもの。

② 特定の団体、製品、工法、技術等の名称を記述しているが、単に論文の主旨をわかりやすく伝えるために用いており、論文の本旨とは直接関係のないもの。

6. 申込方法

(1) 提出方法

論文原稿及び論文発表申込書の両方を添付のうえ、下記宛てに E-mail にてご送信ください。

〔水道研究発表会事務局〕

日本水道協会調査部資料課編集係 E-mail : suiken@jwwa.or.jp

※ E-mail の件名に「令和5年度水道研究発表会論文原稿提出」の文言を必ず入れてください。

例) ○○市水道太郎、令和5年度水道研究発表会論文原稿提出

※ E-mail でのデータ送信が困難な場合は、電子媒体 (CD-R 等) により論文原稿と申込書をご送付ください。

(2) 論文原稿の書式

① 原稿は Microsoft Word 2019 (又は Microsoft Word 2016) の形式で提出してください。

② ファイル名は研究発表部門、所属・氏名、タイトルとします。

例) (浄水) ○○市、水道太郎、高濁度原水に対する最適な浄水処理方法の検討

③ 論文原稿の作成要領については、「7. 論文原稿の作成要領」をご覧ください。

(3) 論文発表申込書の記載方法

① 論文発表申込書 (Excel ファイル) を本協会ホームページ「令和5年度日本水道協会全国会議 (水道研究発表会) 論文募集案内」 (<http://www.jwwa.or.jp>) からダウンロードし、必要事項を入力してください。

② ファイル名は研究発表部門、所属・氏名とします。

例) (浄水) ○○市、水道太郎

※ 論文採否の通知等の郵送先について、発表者の連絡先以外を希望される場合は、申込書の連絡事項欄に明記してください。

※ 連続して論文発表を希望される場合は、申込書の連絡事項欄に「連続発表希望」と記入し、該当する論文の発表者名及びタイトルを発表順に明記してください。

※ 論文発表の日時に関するご希望は、受け付けることができませんのでご了承ください。

③ 「共同執筆者及び勤務先」の欄には、共同執筆者のみ記入し、発表者は記入しないでください。

また、記載順は、論文原稿の掲載順と一致するように記入してください。

(4) 論文及び申込書提出期限 令和5年6月8日 (木) (必着厳守)

※ 上記期限を過ぎた場合は、受理できません。必ず期限内にご提出ください。

なお、ご提出後の論文内容の修正につきましては、論文審査に基づく修正以外受理できません。

(5) 論文の受領通知

論文の受領通知は、令和5年6月下旬～7月上旬に送付します。

7月上旬以降も受領通知が届かない場合、又は、お送りした受領通知の内容に誤り (論文題名や発表者氏名など) があった場合は、調査部資料課編集係までご連絡ください。

7. 論文原稿の作成要領

(1) 指定の様式について

本協会ホームページ「令和5年度日本水道協会全国会議（水道研究発表会）論文募集案内」から指定の様式をダウンロードし、ご利用ください。

(2) 原稿のページ設定について

① 体裁はA4判横一段組みとし、次のページ設定としてください。

- ・ 1 頁目は、上端から80mm、下端から45mm、左右両端から35mm
- ・ 2 頁目は、上端から50mm、下端から45mm、左右両端から35mm

② 原稿枚数は2枚とします（図・表・写真等を含む）。

なお、枚数に過不足がある場合は受理できませんのでご注意ください。

(3) 文字のポイント等について

① 本文に使用する文字の大きさは9ポイント以上としてください。

② 添付する図表の文字の大きさは任意となりますが、判読可能な図表となるようご注意ください。

また、図・表・写真はモノクロで作成してください。

(4) タイトル（ヘッダー）について

① 1 頁目の上端から1 行目までの空欄には、発表論文の「タイトル」と「発表者名（共同執筆者を含む）」及び「勤務先（所属部課名は不要）」をご記入ください。

② 発表者と共同執筆者を区別するため、発表者の氏名の前に○印を付し、掲載順は発表者が先頭になるようにしてください。

例) 掲載順を水道太郎（発表者）、水道花子（共同執筆者①）、協会次郎（共同執筆者②）とする場合の表記

○水道 太郎（〇〇市水道局） 水道 花子（〇〇市水道局）
協会 次郎（〇〇市水道局）

③ 2 頁目のヘッダーには、発表論文の「タイトル」のみをご記入ください。

※ 論文発表申込書の論文題名、発表者・共同執筆者の氏名、勤務先及び掲載順が論文原稿と一致していることを必ずご確認ください。

④ 冗長となるため、論文題名の語尾に「～について」の文言は付けしないでください。

⑤ 連続発表等における題名の数字表記は、全角ローマ数字「(Ⅰ)、(Ⅱ)…」としてください。

⑥ 論文題名に副題を付す場合は、副題の両端を「-（ハイフン）」で区切ってください。

(5) その他

① 文章（謝辞を含む）は「である調」で統一してください。

② 本文・脚注・引用文献リストについては明朝体を用い、本文中の章節についてはゴシック体を使用してください。

8. 講演集

(1) 提出された論文原稿を基に講演集を作成します。なお、講演集はモノクロ刷りとなります。

(2) 完成した講演集は、発表者又は担当者宛に事前送付する予定です。

(3) 講演集には、掲載された論文の電子データ（PDF）を収録した CD-ROM を付属します。

9. 論文発表申込みに関する留意事項

(1) 提出された論文は、本協会内部及び外部の査読者による審査を行います。査読者から論文内容について修正を依頼する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- (2) 申込み後の発表の取消し又は発表者の変更がありましたら、調査部資料課編集係へ電話連絡の上、発表取消し又は発表者変更について明示した文書を、E-mail (suiken@jwwa.or.jp) で送付してください。

ただし、発表者の変更は、共同執筆者の範囲内に限ります。

- (3) 研究発表会開催前に講演集を参加者宛に事前送付（令和5年10月初旬）することから、特許申請をされる場合は、令和5年9月末日までに申請されることをお勧めします。

- (4) 論文発表申込者も、一般参加者と同様に全国会議（水道研究発表会）への参加申込み及び参加費の納入が必要となります。

参加手続きについては、本協会ホームページ「令和5年度日本水道協会全国会議（水道研究発表会）開催のご案内」（令和5年7月中旬に掲載予定）をご覧ください。

なお、全国会議（水道研究発表会）への参加申込みに関するご不明な点は、総務部総務課までお問い合わせください。

- (5) 新型コロナウイルス感染症等により発表方法等を変更することがありますので、その場合は、本協会ホームページでお知らせするほか、論文発表申込者宛にご連絡いたします。

10. 著作権

- (1) 講演集に掲載された原稿の著作権は著者に帰属し、その編集著作権は本協会に帰属するものとします。
- (2) 講演集に掲載された原稿は、研究成果の周知等を目的とし、本協会ホームページ及びJ-STAGE等の電子ジャーナルに掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。

11. 採否の決定通知と「研究発表の日程」の公表

- (1) 論文の採否は、令和5年8月中旬までに通知します。また、採用の場合は、発表部門や発表セッションの開始時間を記載しますので必ずご確認ください。

なお、審査の結果、お申込み時の部門から他の部門に変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- (2) 「研究発表会の日程」は、水道協会雑誌（令和5年9・10月号）及び本協会ホームページ（9月上旬）で公表します。

12. 発表上の注意事項

- (1) 1人あたりの発表時間は、発表が12分、質疑応答が3分の計15分となります。
- (2) 発表の際に使用するソフトは、Microsoft Powerpoint とする予定です。なお、会場にはパソコンとプロジェクターを用意します。仕様等の詳細並びにその他発表上の注意事項については、採用通知と併せて連絡します。

13. お問い合わせ先

- (1) 論文発表の申込み・変更について

日本水道協会調査部資料課編集係

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9

TEL (03) 3264-2387

E-mail : suiken@jwwa.or.jp

- (2) 全国会議（水道研究発表会）の参加申込みについて

日本水道協会総務部総務課

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9

TEL (03) 3264-2281

E-mail : soumu@jwwa.or.jp